

安全方針

福岡市営渡船は 安全優先意識の徹底を図り 経営トップ
安全統括管理者 運航管理者をはじめ運送業務に携わる全職員が
「人命最優先とした安全運航の徹底」
を実行することがお客様に対する最大のサービスであることを強く認識し 人命・財産の尊重・船舶の安全運航の確保に努めます

- *関係法令及び安全管理規定の熟知と遵守（安全最優先の原則）
- *安全マネジメント体制の継続的改善（PDCA サイクルの循環）

安全重点施策

1. 人身事故ゼロ

指差し呼称の励行 船内巡視を強化し 記録簿に記入します

2. 飲酒運転禁止

アルコール検査の実施 健康状況を確認し 毎日記録簿へ記入します
(疾病・怪我・発熱・睡眠不足等)

3. ヒヤリ・ハット情報の収集活用

各班月1件以上の提出を目標とし 改善点を見出して全員で情報を共有します

4. 見張り業務の強化

航行中は複数名で他船の動向を監視し 夜間 入出港時は より厳重に見張り業務に徹します

5. 働きやすい環境作り

職員間コミュニケーションの向上に取り組み 始業時ミーティングを実施
「ハウレンソウ」報告・連絡・相談を実行します